

畑日記

秋葉 健太

今年は梅雨らしい梅雨もなかったかな、と思いましたが、8月に入ってからは雲が多く、雨も良く降り、梅雨が遅れてやってきたと思うような日々が続いたかと思えます。7月までは雨が降らず、畑のガーデンも乾燥気味だったので雨がしっかり降ってくれるというのは嬉しいところ。気温も水分もしっかり得た植物が勢いよく成長し、空いたところで育てたキュウリやナスなどの夏野菜は実り、先月切り戻したガウラから新しい花芽も付け、現在のガーデンはガウラその他、フロックスやセイヨウニンジンボクもまだ咲き誇り、シュウメイギクも咲き始めて、いい感じの雰囲気になっています。

これからまだ残暑は続くかと思えますが、シュウメイギクが咲き始めると秋が近づいてきたな、と思えます。何せ、秋明菊ですから。ハウスの中も夏の花苗は少なくなり、秋冬の花苗がにわかに増えてきました。8月頭には冬の花の種まきをはじめ、先日からストックやパンジーのポッドあげを行い始めました。

この時期のポットあげは、とにかくスピード勝負！そもそもの数が多いので、あまりのんびりしていられないというのもありますが、種床から取り出した小さい苗は、他の時期以上に素早くポットに植えこまないとはいけません。もちろん日陰でやっていますが、夏の気候はどんどん水分を飛ばし、苗を弱らせてしまうからです。ですので、普段は皆に任せますが、この時期は職員もがつつり植えます。ある日のポッドあげに当たった人たちを紹介しますと、植え担当（私、奥さん）、苗の取り出し担当（安部さん）、ポッドの土入れ担当（明久さん、毛利さん、本多さん）、そのための土作り担当（久保さん）となります。この日から植え始めるかな？と思っていたので、事前に土は作っていましたが、それでも足りなくなることは予想されたので、ここ数日は毎日のように赤土・腐葉土をふるい、混ぜ込んでもらいました。そして、最初に土を入れ終えたポッドを何ケースか準備してから植え始めますが、途中からは土を入れるのが間に合わない！というくらい、どんどん植えます。この日は少なくとも20ケース以上（ポット数700個以上）は植えましたね。達成感もひとしおで、「たくさん植えたよ」と奥さんは作業所に戻ってから自慢げに話していたそうです。この日は皆頑張った！その次の日もたくさん植えました！！それでもって、まだ2000個以上の苗が種床に控えていますんでね。どんどん植えていきますぜ(*^~^*)v



このように苗の育成もそうですが、請負の庭の手入れや剪定・除草、寄せ植え作成など葦の会もいろいろやっているのでもそれなりに忙しい毎日ですが、正直に申しますと年度初めと比べると、最近は少し気が楽なんですよね、私。何故かという、今年から入った米重さんと中江さんが少しずつ育ってきて、任せられる仕事も以前よりも増えたからです。私自身もまだまだ未熟な点は多々ありますが、これからも皆で共に頑張っていきたい仕事をしていけたらいいな、と思えます。

カルチャー教室 今後の予定

音楽	9月 7日・21日	さをり	9月 2日
陶芸	9月 9日・30日	習字	9月13日
水彩画	9月 8日・22日	テニス	9月10日